

自然科学研究機構国立天文台年俸制職員(アルマプロジェクト 特任専門員：アーカイブソフトウェア担当) 公募

【募集職種】 年俸制職員（特任専門員）1名

【所 属】 アルマプロジェクト

【勤 務 地】 東京都三鷹市大沢2-21-1

【業務内容】

- 天文観測データのアーカイブ保管・公開用データベースやソフトウェアの設計・開発・運用
- 天文観測データの較正処理、解析処理パイプラインの設計・開発・運用

【雇用期間】

2020年12月1日 ～ 2023年11月30日 ※1

試用期間：6か月

※1 契約期間満了年度に、契約期間満了時の業務量、従事している業務の進捗状況、職員の勤務能力・勤務成績・勤務態度、機構の財務状況を踏まえて、契約を更新することがあります。 ※2

※2 但し、2013年4月1日以降に自然科学研究機構に有期雇用歴がある場合、2013年4月以降の通算有期雇用期間の上限が10年間までの契約となります。

【応募資格】

- UNIXに関する知識を有し、Python, JavaScript, Java, SQLに堪能なこと。
- ソフトウェア英文文書の読み書き、英語による簡単な会話が可能なこと（TOEIC600点以上、英検は2級以上が目安）。
- 情報処理技術者試験で基本情報技術者資格以上の知識があれば好ましい。
- データベースサーバーや計算サーバーなど計算機の設定・管理経験や知識があれば好ましい。
- 天文学の素養、特に、天文観測研究の経験があれば好ましい。
- チームでソフトウェア開発をおこなった経験があれば好ましい。

【勤務形態】

週5日（月～金勤務。土・日・祝日、年末年始（12/29-翌年1/3）は休日）

始業時刻 8:30～終業時刻 17:15（休憩60分、週あたり38.75時間勤務）

【待 遇】

給与は年俸制。概ね国立大学助教相当

- ・ 職務内容、実績、経験等により決定した年俸額の12分の1の額を毎月支給
- ・ 年度毎に業績評価を行い給与の見直しを行います。

通勤手当支給（上限55,000円／月）

文部科学省共済組合（健康保険）、厚生年金保険、雇用保険、労災保険に加入

有給休暇（年次休暇、夏季休暇、忌引等）あり

託児施設あり（生後57日～） ※ただし、状況によっては利用できない場合もあります。

敷地内禁煙（屋外に指定喫煙場所あり）

※詳細は自然科学研究機構の規程による。

【選考方法】 書類選考及び面接による選考

【提出書類】

1. 履歴書（写真貼付）、職務経歴書
2. ソフトウェア開発や計算機に関するこれまでの経験・実績を含め、抱負をまとめた文章（A4で2頁程度）。また、【応募資格】の中で、どの項目にどの程度当てはまるか、英検、TOEIC等の英語力を評価する試験を受験していれば、その結果を明記してください。
3. できるだけ迅速に連絡がとれる連絡先（Email アドレス、電話番号）

【応募締切】 2020年8月14日（金）日本時間15時必着

【提出先】

(国立天文台求人システム)

下記URLの応募サイトにアクセスし、必要事項の入力と必要書類のアップロードを行ってください。

<https://jobregister.nao.ac.jp/>

注意点：

- ・応募書類の準備に時間を要する場合、事前に応募者IDと推薦者IDの発行を行ってください。
- ・推薦書は、応募サイトにある説明に従い、推薦者がアップロードしてください。
- ・推薦書アップロードには、推薦者IDが必要となりますので、発行された推薦者IDを推薦者に知らせてください。
- ・ブラウザは Chrome、Firefox、Edge、Safari を使用してください。その他のブラウザでは正常に作動せず、アップロードできない可能性があります。
- ・PDFは1ファイル最大50MB、トータル100MB、最大10ファイルまでとしてください。

【問合せ先】

(応募に関する内容)

国立天文台 事務部総務課人事係

TEL : 0422-34-3658

E-mail : JobRegister-contact-10_AT_nao.ac.jp

※_AT_を@に置替えてください。以下、同様。

(職務内容に関する内容)

国立天文台 アルマプロジェクト 小杉 城治

E-mail : george.kosugi_AT_nao.ac.jp

【注意事項】

- ・応募に際していただいた情報は、この選考および事務連絡以外のいかなる目的にも使用いたしません。選考後、採用に至った方以外の応募書類は責任を持って破棄します。
- ・面接に要する費用（交通費等）は応募者の自己負担となります。

【備考】

- ・本職は日本育英会奨学金返還免除職非該当です。
- ・国立天文台は男女雇用機会均等法を遵守し、男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを進めており、業績の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。詳しくは、<http://open-info.nao.ac.jp/danjokyodo/> をご覧ください。